

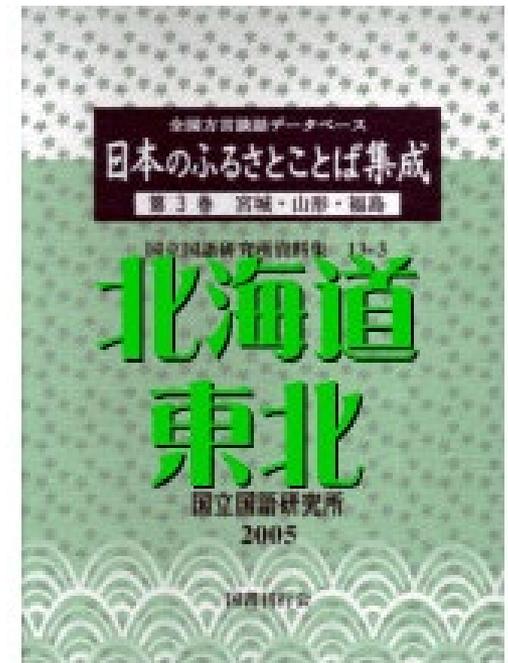
方言コーパス研究発表会
「日本語諸方言コーパスデータを使った方言の分析」

疑問文のイントネーション

平成30年9月6日(木) 国立国語研究所 多目的室
木部 暢子 (国立国語研究所)

諸方言コーパス（COJADS）について

- **内容**：北海道から沖縄まで全国の自然談話が横断的に検索でき、あわせて音声とテキストのダウンロードができるよう設計された方言コーパス。
- **データ**：1977～1985年に文化庁が行った「各地方言収集緊急調査」の談話データ。
- **データ量**：全都道府県224地点、1地点につき30時間程度の談話。
- **コンテンツ**：当時60歳以上の地元出身者数人による自然談話、場面設定発話等。
- **公開状況**：一部は『全国方言談話データベース 日本のことば集成』として方言テキストと標準語訳が公開されているが、多くは未公開。30年度に約23時間分のコーパスをモニター公開、33年度に75時間分のコーパスを公開する予定。



日本語学習者コーパス検索画面

サンプルID	連番	発話番号	話者	前文脈	キー	後文脈	語彙素	語彙素読み	品詞	活用型	活用形	調査地	母語
CCM07-ST1  音声ファイル  プレインテキスト  フェイスシート	120	00020	K	はい、 まず、 名前を 教えて ください# はい、	う ^F	CCM 0 7# はい、 そう です、 では、 えー まず 、 最初 一番 目の ストーリー テリング	うう	ウウ	感動詞 一般			中国	中国語
CCM07-ST1  音声ファイル  プレインテキスト  フェイスシート	500	00050	K	目 の ストーリー テリング を お願い します、 < は い では 一番 最初 に これ を、 はい# うん#	う ^F	# はい、 どうぞ# ん ^F 彼ら は うー ^F 、 ん ^F スーパ- で ん ^F たくさん 食べ物 を 買い ました# う ^F	うう	ウウ	感動詞 一般		中国	中国語	
CCM07-ST1  音声ファイル  プレインテキスト  フェイスシート	540	00070	K	お願い します、 < はい では 一番 最初 に これ を 、 はい# うん# う ^F # はい、 どうぞ#	ん ^F	彼ら は うー ^F 、 ん ^F スーパ- で ん ^F たくさん 食べ物 を 買い ました# う ^F それ、 で ^T ← ^F 、 ん ^F それ で	んっ	ンッ	感動詞 一般		中国	中国語	
CCM07-ST1  音声ファイル  プレインテキスト  フェイスシート	580	00070	K	、 < はい では 一番 最初 に これ を、 はい# うん# う ^F # はい、 どうぞ# ん ^F 彼ら は	うー ^F	、 ん ^F スーパ- で ん ^F たくさん 食べ物 を 買い ました # う ^F それ、 で ^T ← ^F 、 ん ^F 彼ら は メッ ^P それ で マップ	うー	ウー	感動詞 -フイ ラー			中国	中国語
CCM07-ST1  音声ファイル  プレインテキスト  フェイスシート	600	00070	K	で は 一番 最初 に これ を、 はい# うん# う ^F # はい 、 どうぞ# ん ^F 彼ら は うー ^F 、	ん ^F	スーパ- で ん ^F たくさん 食べ物 を 買い ました# う ^F それ、 で ^T ← ^F 、 ん ^F 彼ら は メッ ^P ん ^F 地図 それ で マップ	んっ	ンッ	感動詞 一般			中国	中国語
CCM07-ST1  音声ファイル	630	00070	K	最初 に これ を、 はい# うん# う ^F # はい、 どうぞ#	ん ^F	たくさん 食べ物 を 買い ました# う ^F それ、 で ^T ← ^F 、	んっ	ンッ	感動詞 一般			中国	中国語

COJADS 検索画面イメージ

前文脈	検索語	後文脈	地点	ID	話者
ウン ソエ カダナ		ノムス ホレ。	弘前	053	B
うん それ [は] 刀	[を]	飲むしほら。			
ネー イワレルヨネー。 シ キー	オ	フンジャー イケナイヨ。 シキーオ フンジャー イケナイヨ。	東京	075	A
ねえ言われるよねえ。 「敷居	を	踏んではいけないよ。」 「敷居を 踏んではいけないよ。」 。			
ネ オジジァ ソノ ワラ	オ	ネーエ	羽咋	003	B
ね おじいさんは その 藁	を	ね			
エー ベベ		キテンナー。	大阪	144	D
いいベベ	[を]	着ているなあ。			
アノ ソノ カグラ		マウネ。	広島	002	C
あの その 神楽	[を]	舞うね。			
ウン。 ハヨ モドランカ チュー コトバ	オ	オ ツカイヨッタ。 ハー ハー	北九州	027	B
うん。「急いで戻らない か」ということば	を	使っていた。はあ はあ。			
マン ソイバッチェンガ ガッチュー コー ハナス	オ	キケバ モー ナンダチャイガ	鹿児島	257	C
まあそうだけれどもよく 話	を	聞けば もう 涙だが			

COJADS 作業画面

xmin	xmax	地点	file 番号	ID	話者	方言テキスト	標準語テキスト
0.50775	2.554125	福岡	40	1B		マア ヤッパ アノー オー キュー カワツタノガ	まあ やはり あの 大きく 変わったのが
2.942813	4.824888	福岡	40	2B		センサーゴ德斯ナー。	戦争後ですね。
4.202716	5.510938	福岡	40	3A		ハー センソーゴ。	はあ 戦争後。
5.781063	6.91875	福岡	40	4B		オーイニ カワリマシタ。	大きく 変わりました。
6.017385	6.639558	福岡	40	5A		ウン	うん
8.151688	10.75188	福岡	40	6A		モー センソーマエワー	もう 戦争前は
11.007	12.34281	福岡	40	7A		ソーワ ナーカッター。	そうは なかったね。
11.3577	12.18929	福岡	40	8B		ハー	はあ
12.59681	14.88334	福岡	40	9B		オーキク カワツタデスバイ。 ホント。 ウン。	大きく 変わりましたよ。 本当。 うん。
14.75372	15.34513	福岡	40	10A		ソイデ	それで
15.59288	18.79784	福岡	40	11A		ヤーイ。ドコ イキヨルカーイ チューチ ユーグライナ コトデ。	「おおい。 どこ [に] 行っている かね」 <とって いう=と言う> ぐらいの ことで。
17.32018	18.2016	福岡	40	12B		ハーイ	はい
18.48676	19.16078	福岡	40	13B		ハーイ。	はい。
20.17181	21.15691	福岡	40	14A		モー ソノ	もう その
21.85686	27.97489	福岡	40	15A		オー オリヤー イマー アスコ ラヘンニ タキモン カリー イ キョライ チ チューチ ユー チューチ ユーグライノ コトヤツ タヨ。	「おお 私は 今 あそこらへんに 薪 [を] 刈りに 行ってるぞ」 × と 言う と 言うぐらいの こと だったよ。

<タグ、記号の扱い一覧表> (COJADS)

COJADSのタグや記号の使い方		
タグ	内容	使用例
。	「文字化については、ポーズがあって、意味的にひとつのまとまりを持つ文と考えられる個所に句点を打った。 (中略)標準語訳については、意味の取りやすさを優先して句点をつけた場合もある。」 方言テキストと標準語テキストで一致させる。	方言:ソーデス。 標準語:そうです。
、	「文字化については、基本的に息をついた個所、または、ポーズのある個所句点を打った。標準語訳については、実際の発話でポーズが置かれていないところでも、意味の取りやすさを優先して句点をつけた場合もある。また、読みやすさを優先して取り去った場合もある。」 新たには付けず、そのままにする方針。	方言:シ、ヤクシヨ 標準語:市役所
?、↑	上昇イントネーションと判断した箇所。 ただし、網羅的に付されていない。 新たには付けず、そのままにする方針。	方言:ハイッタンデスヨネ? 標準語:入ったんですよ?
↓	下降イントネーションと判断した箇所。 ただし、網羅的に付されていない。 新たには付けず、そのままにする方針。	方言:ヨグ ヤッタンダナー↓ 標準語:よく やったんだなあ。
[]	言語音と独立に生じる話者の笑い、咳払いなど	[笑]、[咳] など
*	聞き取りや語の判断に自信がない場合	方言:オチャヅケノ * 標準語:お茶漬けの *
「 」	直接引用 新たには付けず、そのままにする方針。	方言:「マズ アゲロ。ホラ」ツテ 標準語:「松明[を] 上げろ。ほら」って
	注意書き。言語外環境など? 新たには付けず、そのままにする方針。	 A に対して

＜タグ、記号の扱い一覧表＞ (COJADS)

[]	注記。方言形の意味・用法などの注記番号	[1]	
[]	方言テキストには無いが、標準語では必要と判断される助詞。	方言: ミカン ノセテ 標準語: みかん[を] 乗せて	
<= >	方言の意識。話の展開を理解するために補完したもの。	方言: イマ ユー 標準語: 今 <いう=話題にあがった>	
(F)	フィラー	(F: ええ)、(F: ほれ)、(F: あなた)	
(1SG) 等	人称: 単数(SG)、複数(PL)	(1PL: あっしら)	
(Z)	方言テキストに対応する標準語テキストがない場合に使用する。 なお、対応する単語や形態素の単位数を示すにはそれぞれの分類の記号を用いる。	副助詞(AP)	方言: ハヤグバリ シテ ケサエン。 標準語: 早く(Z: AP) してください。
		指小辞(DM)	方言: ツリコサ 標準語: 釣り(Z: DM)に
		終助詞(SP)	方言: ドーステ エスタバ。 標準語: どうして いたのです(Z: SP)。
(D)	言い直し・言い淀み等による語断片	方言: ム ム ムツガシー 標準語: (D: ム ム) 難しい	
(O)	外国語、古語、書名、映画名、ドラマ名、固有名詞、場所名、音や言葉に関するメタ的な引用、商品名など	方言: 「サグズコ」ネ 標準語: (O: サグズコ) ね	
(R)	話者の名前・差別語・誹謗中傷など	(R: 鈴木)さん	
(G)	オノマトペ	方言: スッパラスパラッテ 標準語: (G: スッパラスパラ) って	
(Y)	慣用句など	方言: オドゲデオエンダガラ 標準語: (Y: おどけていない=並大抵のことでない)のだから	

<=> (文脈) タグ

方言テキスト		標準語テキスト
ソーユー トコロジャ ナカ	そういう 程度では ない [<u>もっと生きがいを感じていた</u>]	<そういう 程度では ない=もっと生きがいを感じていた>
ヨー オヨカ°ン	ヨー <small>レ</small> オヨカ°ン	<(Z:AP) <small>レ</small> 泳がない =泳げない>
コドモシユー チョット イッテコーイ ユーテ ユータラ	コドモシユー チョット イッテコーイ ユーテ ユータラ	「子供衆 ちょっと 行って来い」[と] <small>レ</small> < 言って <small>レ</small> 言ったら=言っ たら>
<u>ボクボク</u> シタヨーナ	<u>ボソボソ</u> した	<(G:ボクボク) = <u>ボソボソ</u> >した

F (フィラー) タグ

- 定義：「それを取り去っても伝達する文、談話の命題内容に変化を及ぼさないもの（中島2011）」
- フィラー的機能を持つものに対しては、標準語訳を（ ）に入れて（F）タグを付ける。

方言テキスト	標準語テキスト
スク° ホレ エンカラ	すぐ <u>(F:ほら)</u> 行くから
コンナー アノ ザルデシタネ。 コ ^ー モチゴメ コ ^ー カシテ アゲ タンノ。	こんな あの ザルでしたね。 <u>(F: こう)</u> 餅米 [を] <u>(F:こう)</u> か して 上げてあるの。
モト <u>アンタ</u> モー ホテー〔2〕 ムカ イ イチシキチューチ イヤー〔3〕 モー イマワ ダーレデモ ミンナ モー アル ヒトワ オル ヒトワ スルケン モトワ <u>アンタ</u> アノー	以前 [は] <u>(F:あなた)</u> (F: もう) そして 迎えに 行って [結婚] 式と いえば もう 今は だれでも みんな (F:もう) あ る 人は いる 人は するけれど 以前は <u>(F:あなた)</u> (F:あ の)
アノ ナカエ <u>ネ</u> アズキダマ〔61〕 ニトー <u>ネ</u> ソイト サトーデモ ホケー イレテ	あの 中へ <u>(F:ね)</u> 小豆 [を] 煮た <u>(F:ね)</u> それと 砂糖でも そこへ 入れて

Z (対応する標準語がない要素) タグ

方言テキスト	標準語テキスト
ハヤグ <u>バリ</u> シテ ケサエン。	早く <u>(Z : AP)</u> して ください。
ツリ <u>コサ</u> エク° ダエンダгент	釣り <u>(Z : DM)</u> に 行きたいんだけど
ドーステ ソノ マnダ ロスヤズン エスタ <u>バ</u> 。	どうして (F : その) また ロシ ア人 [が] いたのです <u>(Z : SP)</u> 。
オヨカ° シエデ クンデ ナエガ <u>ワヤ</u> 。	泳がせて くるんで ないか <u>(Z : SP SP)</u> 。

SP (終助詞) タグ

方言テキスト	標準語テキスト
ドーステ ソノ マnダ ロスヤズン エスタバ。	どうして (F:その) また ロシ ア人 [が] いたのです (Z:SP)。
オヨカ° シェデ クンデ ナエガワヤ。	泳がせて くるんで ないか (Z:SP SP)。

人称タグ

方言テキスト	標準語テキスト
<u>アッシ</u> ラワ	<u>(1 P L : あっしら)</u> は
ワッテイ	(1 D U : 私たち二人)
<u>オラ</u> チ	<u>(1 S G : 俺)</u> の家
<u>オラ</u> ゲ	<u>(1 S G : 俺)</u> の家
<u>オラ</u> イデー	<u>(1 S G : 俺)</u> の家で

D (言い直し・言い淀み) タグ

方言テキスト	標準語テキスト
ドショツポネモ <u>ツヨ</u>	土性骨も <u>(D:ツヨ)</u>
ンダカラ <u>ウンノ</u> ウンノ イー シ トト	だから <u>運の</u> 運の 良い 人と
<u>ヒガンバ</u> ヒガンニシカ	<u>(D:ヒガンバ)</u> 彼岸にしか

〇（固有名詞）タグ

方言テキスト	標準語テキスト
ロンスタートカ エムオートカ イロ イロ ジョソー ナニー ノーヤク アルイ。	<u>（〇：ロンスター）</u> とか <u>（〇：エム オー）</u> とか いろいろ 除草 [の] 何だ 農薬 [が] あるよ。
アッ <u>アキツソー</u> エナッ。	あっ <u>（〇：秋津荘）</u> へねっ。
マエ <u>バンガサ</u> 〔13〕ノ コノ ヒヨーシニナ。	前に <u>（〇：番傘）</u> の この 表紙に ね。

R (プライベート) タグ

方言テキスト	標準語テキスト
サトーサンワ	<u>(R : サトー)</u> さんは
マー Eサンノワ リッパナハカイ モー ウチ コトシ カワント Eサ ンノ モロトクワ。 {笑}	まあ <u>(R : E)</u> さんのは 立派だから もう (1SG : 私) [は] 今 年 買わないで <u>(R : E)</u> さんの [を] もらっておくよ。 {笑}
フルヤ〔11〕サ イッテ。	<u>(R : 古家)</u> に 行って。
ワタシ <u>トミノコージノマツワラサガ</u> ルニ オリマシテネ。	(1SG : 私) <u>(O : 富小路の松原</u> <u>下ル)</u> に おりましてね。

G (オノマトペ) タグ

方言テキスト	標準語テキスト
<u>スツパラスパラ</u> ッテ ユーナノ	<u>(G : スツパラスパラ)</u> って いうの [を]
<u>ボクボク</u> シタヨーナ	<u>< (G : ボクボク) =ボソボソ></u> し た

疑問文のイントネーション

(1) 上昇タイプ

方言形	疑問詞	文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
何が 欲しい (の)	+	±	+	知識要求	-
何が 欲しい (の)	+	±	-	知識要求	詰問
京都へ 行った (の)	-	±	+	真偽要求	-
京都へ 行った (の)	-	±	-	*	*

+: その特徴を有する。 -: その特徴を有しない。 /: その特徴に該当しない。
 網掛け: その方言における音調と質問タイプの典型的な結びつき (表4・5 同)

(2) 非上昇タイプ

方言形	疑問詞	文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
ナイガ ホシカカ	+	+	+	知識要求	強い要求
ナイガ ホシカカ	+	+	-	知識要求	-
*ナイガ ホシカ	+	-	*	*	*
キョートイ イッタカ	-	+	+	真偽要求	強い要求
キョートイ イッタカ	-	+	-	真偽要求	-
*キョートイ イッタ	-	-	*	*	*

*: 非文

(3) 相補タイプ

方言形	疑問詞	文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
ナニガ ホシイ	+	+	+	知識要求	強い要求
ナニガ ホシイ	+	+	-	知識要求	-
キョートニ イッタ	-	-	+	真偽要求	-
キョートニ イッタ	-	-	-	*	*

青森県弘前市方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(2.1) 197C <i>doosute sono mada rosuya+zun e-su-ta=ba</i> why FILL FILL Russian[NOM] be-HON-PST=SFP “Why was there a Russian?”	WH	↓
(2.2) 1150B <i>doyate nomu=N=zu aryaa</i> how drink=NMLZ=SFP that.TOP “How do you drink it?”	WH	↓
(2.3) 867B <i>nihon=de=daba nisun=te su=bate gaikoku=daba heba</i> Japan=LOK=FOC NISUN=QUO=FOC foreign.country=FOC then nan=te su-ta=mon=da=be what=QUOT say-PST=NMLZ=COP=INFR “We call it ‘nisiin’ in Japan. Then what is it called in the foreign country?”	WH	↓
(2.4) 2051C <i>benzya hagu togi nani kimono ki-tera</i> BENZYA put.on. ADN when what clothes wear-PROG “What kind of kimono do you wear?”	WH	↓↑

青森県弘前市方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(2.5) 063C <i>nende ae-su-ta=ga</i> why be-HON-PST=SFP.Q “Isn’t it there?”	Y/N	↓
(2.6) 076C <i>sanbu=desu=ga</i> 3/8.inches=COP.HON=SFP.Q “Is it sanbu (3/8 inches)?”	Y/N	↓
(2.7) 098C <i>benzya=sa tumakawa tude ae-su-ta=gaa</i> clogs=ALL top.cover attach.SEQ be-HON-PST=SFP.Q “Does the benzya have the top cover?”	Y/N	↓
(2.8) 024A <i>anta-dazu waga-ne=ga</i> 2-PL[NOM] know-NEG=SFP.Q “Don’t you understand it?”	Y/N	↓
(2.9) 055C <i>tama-ko tusegu naru=n=de hen=be</i> ball-DIM small become=NMLZ=COP.SEQ NEG.HON=INFR “Is the ball not getting smaller?”	Y/N	↓
(2.10) 2067C <i>pantu hai-deraa</i> underpants[ACC] wear-PROG “Are you wearing underpants?”	Y/N	↑

広島市方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(4.1) 36A <i>nanbo nan=de nezir-yaa ee=N=zya</i> how.many what=INST twist-COND good=NMLZ=COP “How much should I twist it with what?” 	WH	↓
(4.2) 14C <i>ar=yaa nan-gen aru=N=desu=ka</i> that=TOP how.many-CLF be=NMLZ=COP.HON= SFP.Q “How big is it?” 	WH	↓
(4.3) 1434C <i>otoosan nani=i suru=N</i> father.VOC what=DAT do=NMLZ “What do you use it for, Dad?” 	WH	↓
(4.4) 65C <i>hiti+hati yuu-tara donto=na=N=desu=ka</i> seven+eight say-COND what=COP=NMLZ=COP.HON= SFP.Q “What is that <i>hiti-hati</i> like?”	WH	↓
(4.5) 109C <i>nande ee=no ee=no</i> why good=SFP good=SFP <i>yuu-te tataki-yot-ta=N=desu=ka=no</i> say-SEQ crap-PROG-PST=NMLZ=COP.HON=SFP.Q=SFP “I wonder why people say ‘good, good’ when they crap their hands.”	WH	↓
(4.6) 1966C <i>ar=yaa dokoo=no mingee=desu=ka</i> that=TOP where=GEN folk.craft=COP.HON= SFP.Q “Where do people make such folk crafts?” 	WH	↓

広島市方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(4.7) 124C <i>imaa nanyu=u yuu-te ee=desu=ka</i> now what=ACC say-SEQ good=COP.HON=SFP.Q “What do we call it now?”	WH	↓
(4.8) 503C <i>tama=a aru=ka</i> ball=TOP be=SFP.Q “Is there a ball?”	Y/N	↓
(4.9) 60A <i>ano-gurai=zya nai=ka</i> that-approximately=COP NEG=SFP.Q “Isn’t that about it?”	Y/N	↓
(4.10) 1108B <i>moo nat-ta=n=desu=ka</i> already become-PST=NMLZ=COP.HON=SFP.Q “Is it registered as a cultural heritage yet?”	Y/N	↓
(4.11) 1530B <i>mai+ban mai+ban aa yat-te</i> <i>areru=evry+night every+night that.way do-SEQ</i> <i>tak-areru=n=desu=ka</i> boil-HON=NMLZ=COP.HON=SFP.Q “Does he boil the bamboos every night?”	Y/N	↓
(4.12) 222B <i>hurawaa=desu=ka</i> flower=COP.HON=SFP.Q “Is it Flower Festival?”	Y/N	↓

広島市方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(4.13) 240C <i>son-kurai=gurai=de</i> that-approximately=approximately=INST <i>deki=mahyoo=ka</i> make=HON.INFR=SFP.Q “Can we make it at the cost of approximately that much?”	Y/N	↓
(4.14) 555C <i>nanka aru=kai=na</i> something be=SFP.Q=SFP “Is there anything else?”	Y/N	↑

(3)相補タイプ 修正

方言形	疑問詞	疑問文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
ナニガ ホシイ	+	+	+	知識要求	強い要求
ナニガ ホシイ	+	+	-	知識要求	-
キョートニ イッタカ	-	+	-	真偽要求	-
キョートニ イッタカイナ	-	-	+	真偽要求	
キョートニ イッタ	-	-	-	*	*

鹿児島県頴娃町方言の疑問文

ID Utterance	QuestiType	Sentence-final tone
(3.1) 524A <i>nan+gak=ka</i> what+month=SFP.Q “What month?”	WH	↓
(3.2) 712C <i>taisyo</i> <i>nan+nen=dzyat-ta=ga</i> Taisho(the era name) what+year=COP-PST=SFP.Q “What year was it in Taisho era?”	WH	↓
(3.3) 020A <i>nan+nen=no</i> <i>koro=yat-ta=ga=nii</i> what+year=GEN time=COP-PST=SFP.Q= SFP “Around which year was it?”	WH	↓
(3.4) 358B <i>nan=tyu=ga</i> what=QUOT=SFP.Q “What do we say?”	WH	↓
(3.5) 16817A <i>sosite dai=dzyat-ta=ga</i> then who=COP-PST= SFP.Q “Then who was it?”	WH	↓
(3.6) 76B <i>ai=ŋa=tya</i> <i>utya gena huu=dzyat-ta=ga</i> 3sg=GEN=NMLZ.TOP house how appearance=COP-PST=SFP.Q “How was his house?”	WH	↓

鹿児島県頴娃町方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(3.7) 416C <i>senti=see idat-ta=to=wa nan+kwai=yay-taro=ga</i> battlefield=ALL go-PST=NMLZ=TOP what+frequency=COP-PST= SFP.Q “How many times is it that he went to the battlefield?”	WH	↑
(3.8) 151B <i>aa are=zyat-ta=kamo * * * do=yat-ta=ga</i> FILL that=COP-PST=POS * * * how=COP-PST. INFR=SFP.Q “How was it?”	WH	↑
(3.9) 244A X13 <i>odzi=ŋa mugeme idat togoi=dzya nagat-ta=ga</i> X13 uncle=NOM meeting go time= COP not.be-PST=SFP.Q “Has the uncle just left to pick up (someone)?”	Y/N	↓
(3.10) 289A <i>zuutto=zyar=a se-n= zyat-ta=ga</i> always=COP.SEQ=TOP do-NEG=COP-PST=SFP.Q “Hasn’t it been all the time?”	Y/N	↓
(3.11) 60C <i>genek=kara zuutto hito+tyure= zyar=a</i> active=ABL always one+chain=COP.SEQ=TOP <i>se-n=dzyat-ta=ga</i> do-NEG=COP-PST=SFP.Q “Has it been like this before retiring?”	Y/N	↓
(3.12) 13B X2=ŋa <i>odot=wa X4=dzyat-ta=ke</i> X2 =GEN brother=TOP X4 =COP-PST=SFP.Q “Was the brother of X 2 X 4?”	Y/N	↓

鹿児島県頴娃町方言の疑問文

ID Utterance	Question Type	Sentence-final tone
(3.13) 25A <i>sensisya=wa hutai ot=to=na</i> war.deaths=TOP two.people be=NMLZ=SFP.Q “Were there two died in the war?”	Y/N	↓
(3.14) 54A <i>modot ki-ta=ge</i> return.SEQ come-PST=SFP.Q “Has (someone) come back?”	Y/N	↓
(3.15) 87C <i>modot-te ki-ta=mon=dzya naga-do=na</i> return-SEQ come-PST=NMLZ=COP not.be-INFR=SFP.Q “Is it not a case that the person came back?”	Y/N	↓

文献

木部(2010)「イントネーションの地域差－質問文のイントネーション」
『方言の発見 知られざる地域差を知る』ひつじ書房、pp.1-20

木部(2018)「疑問文の文末音調による系統内類型論の試み
イントネーション研究のために」(近刊)

Nobuko Kibe, Tomoyo Otsuki and Kumiko Sato (2018)Intonational
Variations at the End of Interrogative Sentences in Japanese
Dialects: From the “Corpus of Japanese Dialects.” Proceeding of
LREC2018 (May 8-11, 2018, Miyazaki)

謝辞

本研究は、平成25～27年度科研費基盤(B)一般25284087, 平成28～32
年度科研費基盤研究(A)一般16H01933, 国立国語研究所共同研究プロジェ
クト「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」
の研究成果の一部を報告するものである。

文献

船木礼子(2007)「推量とその分布」日本語学臨時増刊号『方言文法全国地図をめぐって』明治書院、pp.148-155.

木部暢子(2007)「九州方言」日本語学臨時増刊号『方言文法全国地図をめぐって』明治書院、pp.192-193.

謝辞

本研究は、平成25～27年度科研費基盤(B)一般25284087, 平成28～32年度科研費基盤研究(A)一般16H01933, 国立国語研究所共同研究プロジェクト「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」の研究成果の一部を報告するものである。